



鍋田ふ頭コンテナターミナルが全国初のCNP認証レベルアップ 国土交通省港湾局から認証書の交付を受ける

国土交通省港湾局では、コンテナターミナルの脱炭素化の取組を評価する認証（CNP認証）の制度運用が令和7年度から開始されており、鍋田ふ頭コンテナターミナルは、令和7年9月に本制度創設後初の認証（レベル3++）を受けました。

この度、鍋田ふ頭コンテナターミナルで当社が進めておりました低炭素型のガントリークレーンの更新が完了し、インバーター化率100%を達成したため、借受者である名古屋ユナイテッドコンテナターミナル株式会社が再度申請したところ、4月14日（火）に、全国初のレベルアップ認証（レベル4++）を取得いたしました。

これに伴い、4月20日（月）に、鍋田ふ頭コンテナターミナルにて認証書交付式が開催され、申請者の名古屋ユナイテッドコンテナターミナル株式会社とともに、共同取組者として、当社及び名古屋港管理組合も認証書の交付を受けましたので、お知らせいたします。



左から、中部地方整備局 中原副局長、名古屋ユナイテッドコンテナターミナル(株) 柘植代表取締役社長、名古屋四日市国際港湾(株) 桑山専務取締役、名古屋港管理組合 横地専任副管理者

【お問い合わせ先】

名古屋四日市国際港湾株式会社
経営企画部経営企画課
担当：村瀬、奥
電話：052-307-4921



CNP認証（コンテナターミナル）

認証書

名古屋ユナイテッドコンテナターミナル株式会社 殿
名古屋四日市国際港湾株式会社 殿
名古屋港管理組合 殿

貴ターミナルの取組を下記の通り認証いたします

名古屋港鍋田ふ頭コンテナターミナル
レベル4++
(★★★★☆)

認証有効期間 令和8年4月14日～令和11年4月13日

(レベル4取得要件)

- ・港湾脱炭素化推進計画の作成
- ・インバータ制御方式のガントリークレーンの導入 (導入率80%以上)
- ・低・脱炭素型トランスファークレーン・ストラドルキャリアの導入 (導入率80%以上)
- ・LED照明の導入 (導入率80%以上)
- ・環境に配慮した船舶への入港インセンティブの導入
- ・ゲート前の渋滞、ヤード内の滞留対策の実施

(++ 推奨事項の取組)

- ・電動トップリフターの導入
- ・LNGバンカリングへの対応

令和8年4月14日



国土交通省
港湾局長